

令和8年度郡山市農地等利用最適化推進施策に関する意見書に対する回答

農業委員会意見	回答課	意見についての確認事項等
<p>1 農地利用の集積・集約化対策</p> <p>農業の生産性向上と競争力強化を図るため、地域計画の目標実現に向け、農地利用の集積・集約化を推進するため、以下の取組みを提言します。</p>		
<p>(1) より実効性の高い地域計画の実現に向け、担い手農業者や農地所有者等の意向を把握し、営農の方向性を地域で共有するための話し合いの場を継続的に設定、支援するとともに、積極的にPRすること</p>	農業政策課	<p>地域計画に位置付けている農地利用の集積・集約化は、「地域の話合い」が大切であることから、県や農地中間管理機構等の関係機関との協力と役割分担（※）のもと、貴委員会と連携して協議の場を継続するとともに市ウェブサイト・SNS、農政だより等でPRしてまいります。</p> <p>【事業名】地域計画推進事業費 R8(2026)年度予算額 524千円 ※別紙「地域計画策定マニュアル 関係機関の役割例(農林水産省)」を参照</p>
<p>(2) 効率的な作業が困難なほ場については、受け手がいないことから、基盤整備を積極的に推進し、早期の事業実現について、国・県へ働きかけること</p>	農林基盤整備課	<p>農業の収益性の向上と担い手への農地集積を推進するため、基盤整備の要望がある地域での事業説明会の開催や農地集積のための調整会議の実施など、事業主体である県と連携し、地域の実情に合わせたほ場整備を推進するとともに、早期の事業実現にむけ、国・県・農業者との調整を進めてまいります。</p> <p>【事業名】県営ほ場整備事業（県負担金） R8(2026)年度予算額 63,300千円</p>
<p>(3) 基盤整備事業の推進については、地域計画の早期実現を図るため、農業者負担の少ない補助事業（農地中間管理機構関連農地整備事業等）の要件緩和について国へ働きかけること</p>	農林基盤整備課	<p>農地中間管理機構関連農地整備事業については、担い手への農地集積・集約化による農業の持続的な発展を目的とした事業であり、補助事業の採択要件は農地の集積・集約化に必要なものでありますことから、早期の事業実現にむけ、国・県・農業者との調整を進めてまいります。</p>
<p>(4) 農地利用の集積・集約を進めるための機構集積協力金については、経営転換協力金の再事業化も含め、予算の確保について国に働きかけること</p>	農業政策課	<p>機構集積協力金交付事業については、農地中間管理事業による農地の貸借が交付の要件の一つでありますことから、農業委員及び農地利用最適化推進委員の皆様と連携し、推進してまいります。また、本事業の予算は、100%国の財源でありますことから、県と協議し、予算確保を国に働きかけてまいります。</p> <p>【事業名】機構集積協力金事業費 R8(2026)年度予算額 108,290千円</p>

令和8年度郡山市農地等利用最適化推進施策に関する意見書に対する回答

農業委員会意見	回答課	意見についての確認事項等
<p>2 遊休農地の発生防止・解消対策</p> <p>担い手の高齢化による離農や、非農家への相続等が増えていることにより、耕作条件の悪い農地を中心に、遊休農地発生の増加が懸念されることから、発生防止・解消のため、以下の取組みを提言します</p>		
<p>(1) 高齢化等による離農者からの遊休農地の発生を防止するため、市及び関連団体等が連携して、経営継承をサポートする体制を構築すること</p>	農業政策課	<p>経営継承については、貴委員会をはじめ、県、農地中間管理機構、JAなどと連携し相談対応を行っているところでありますが、今後においても情報の共有化、離農を考えている農業者と新規就農者や規模拡大を検討している担い手等とのマッチングを促進するため、連携の強化を図ってまいります。</p>
<p>(2) 遊休農地解消対策として、活用しやすい本市独自の事業を検討すること</p>	農業政策課	<p>遊休農地解消対策については、財源の観点から、県補助事業や農地中間管理機構が行う遊休農地解消事業など各種支援事業を活用し、今後とも取り組んでまいります。</p> <p>【事業名】遊休農地等再生対策支援事業（R8「遊休農地・利活用促進事業」に変更） R8（2026）年度予算額 1,500千円</p>
<p>(3) 遊休農地の発生防止のため、日本型直接支払制度の推進及び地域の活動支援に努めること</p>	農業政策課 農林基盤整備課	<p>遊休農地対策については、水田や畑を適切に維持管理することを目的とした「中山間地域等直接支払交付金」の活用を推進してまいります。</p> <p>また、令和8年3月現在、市内117組織が農業の有する多面的機能の維持・発揮を図るための共同活動として、農用地面積6,397haにおいて「多面的機能支払交付金事業」を実施しており、今後も活動組織の支援と事業のさらなる推進を図ってまいります。</p> <p>【事業名】中山間地域等直接支払事業費《農業政策課》 R8(2026)年度予算額 126,736千円</p> <p>【事業名】多面的機能支払交付金事業（補助金）《農林基盤整備課》 R8（2026）年度予算額 277,357千円</p>
<p>(4) 基盤整備未実施農地など耕作条件不利地については、基盤整備事業の推進をすること</p>	農林基盤整備課	<p>農業の収益性の向上と担い手への農地集積を推進するため、基盤整備の要望がある地域での事業説明会の開催や農地集積のための調整会議の実施など、事業主体である県と連携し、地域の実情に合わせたほ場整備を推進するとともに、早期の事業実現にむけ、国・県・農業者との調整を進めてまいります。</p> <p>【事業名】県営ほ場整備事業（県負担金 R8(2026)年度予算額 63,300千円</p>

令和8年度郡山市農地等利用最適化推進施策に関する意見書に対する回答

農業委員会意見	回答課	意見についての確認事項等
<p>3 担い手の育成・支援対策</p> <p>担い手の高齢化が進行する中で、将来にわたり地域農業を持続的に発展させていくには、意欲ある新たな担い手の育成・確保が喫緊の課題であることから、以下の取組みを提言します。</p>		
<p>(1) 地域計画に位置づけられた担い手が、将来にわたり安定的な農業経営が営めるよう総合的な支援を講ずること</p>	農業政策課	<p>国においては、地域計画に位置付けられた農業を担う者等に施策を集中するとしており、本市では、国の農地利用効率化支援交付金や、県の地域計画担い手確保支援事業などを活用しながら、担い手に対して支援を行ってまいります。</p> <p>【事業名】担い手づくり総合支援事業費（農地利用効率化支援交付金） R8(2026)年度予算額 5,454千円</p> <p>【事業名】地域計画担い手確保支援事業 R8(2026)年度予算額 5,254千円</p>
<p>(2) 本市農業の魅力や就農に係る各種支援策等の情報発信を強化すること</p>	農業政策課	<p>本市農業の魅力や就農に係る各種支援事業等の情報発信については、市ウェブサイトや農政だよりなどにより情報発信をしておりますが、さらに、令和7年度から農業用LINE「Agri Connectこおりやま」を開設したところから、さらなる情報発信の強化を図ってまいります。</p> <p>【事業名】農業用LINE (Agri Connectこおりやま) 事業 R8(2026)年度予算額 402千円</p>
<p>(3) 離農者が所有する農地や農業用施設等の有効活用に向けた支援を検討すること</p>	農業政策課 園芸畜産振興課	<p>利用者が所有する農地については、貴委員会、県、JA、農地中間管理機構等の関係機関と連携し、新たな所有者とのマッチングのため、連携の強化を図ってまいります。</p> <p>また、農業用機械や、施設などについては、令和8年度新規事業である「中古農機具等マッチング事業」により、新規就農者等が有効利用できるようなマッチングに取り組んでまいります。</p> <p>【事業名】中古農機具等マッチング事業 R8(2026)年度予算額 77千円</p>
<p>(4) 定年帰農者や親元就農者などの事業継承に対する支援を拡充すること</p>	農業政策課	<p>半農半Xや定年帰農者等の認定新規就農者以外の多様な新規就農者に対しては、令和7年度から農業でふくしまぐらし支援事業を活用し、営農を継続するための資金を支援しており、令和8年度についても引き続き実施してまいります。</p> <p>【事業名】農業でふくしまぐらし支援事業費 R8(2026)年度予算額 1,000千円</p>
<p>(5) 農繁期における農作業の人材が不足していることから、農作業サポート組織の支援強化や農作業マッチング制度等について検討すること</p>	園芸畜産振興課	<p>農福連携については、令和7年7月に持続・安定的な実施のためのプラットフォームとして、民間主導による「こおりやま農福連携協議会」が設立されました。本市では、農福連携推進事業により、2019(令和元)年度から保健福祉部と連携し、農業者と福祉事業者とのマッチングを含めたネットワークづくりを推進してきたところですが、今後におきましても、協議会活動の支援を通して農作業マッチングの取組みをサポートしてまいります。また、園芸振興センターにおいては、アグリサポーター育成講座を開催し、令和7年度は7名が修了いたしました。今後も農業支援いただける人材の育成に努めてまいります。</p> <p>【事業名】農福連携推進事業 R8(2026)年度予算額 1,634千円</p> <p>【事業名】農業体験食育普及事業 R8(2026)年度予算額 418千円</p>

令和8年度郡山市農地等利用最適化推進施策に関する意見書に対する回答

農業委員会意見	回答課	意見についての確認事項等																					
<p>4 農業振興対策</p> <p>本市の持続可能な農業の発展のため、以下の事項について、要望・意見を含め提言します。</p>																							
<p>(1) 農畜産物の価格について、農業者が再生産可能となるよう、所得確保できる仕組みを講じるよう国に働きかけること</p>	農業政策課	<p>米をはじめ農畜産物の価格については、農業者にとって再生産可能な農業所得を確保できる政策の実現を引き続き国に要望してまいります。</p>																					
<p>(2) 燃油・農業用資材等の価格高騰対策については、関係機関や農業者団体が連携し、引続き資材への助成について国・県へ継続して要望すること</p>	園芸畜産振興課	<p>農林水産業における物価高騰対策支援については、引き続き、JA等関係団体と、それぞれの立場から、国や県へ働きかけを実施してまいります。</p>																					
<p>(3) 鳥獣被害対策については、効果的な資材の導入や有害鳥獣捕獲活動者への支援強化に努めること</p>	園芸畜産振興課	<p>電気柵についてシカ被害に対応する5段張の導入、有害鳥獣捕獲及び処分費の増額等により、支援強化に努めてまいります。</p> <p>【事業名】</p> <table border="0"> <tr> <td>・有害鳥獣捕獲体制整備業務委託</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>4,155千円</td> </tr> <tr> <td>・有害鳥獣捕獲及び処分業務委託</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>28,460千円</td> </tr> <tr> <td>・有害鳥獣焼却処分業務委託</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>10,080千円</td> </tr> <tr> <td>・鳥獣被害防止対策事業費補助金</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>4,318千円</td> </tr> <tr> <td>・有害鳥獣捕獲狩猟者活動支援事業補助金</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>2,326千円</td> </tr> <tr> <td>・狩猟による地域環境保全対策推進事業費補助金</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>1,440千円</td> </tr> <tr> <td>・狩猟技術向上等支援事業費補助金</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>370千円</td> </tr> </table>	・有害鳥獣捕獲体制整備業務委託	R8(2026)年度予算額	4,155千円	・有害鳥獣捕獲及び処分業務委託	R8(2026)年度予算額	28,460千円	・有害鳥獣焼却処分業務委託	R8(2026)年度予算額	10,080千円	・鳥獣被害防止対策事業費補助金	R8(2026)年度予算額	4,318千円	・有害鳥獣捕獲狩猟者活動支援事業補助金	R8(2026)年度予算額	2,326千円	・狩猟による地域環境保全対策推進事業費補助金	R8(2026)年度予算額	1,440千円	・狩猟技術向上等支援事業費補助金	R8(2026)年度予算額	370千円
・有害鳥獣捕獲体制整備業務委託	R8(2026)年度予算額	4,155千円																					
・有害鳥獣捕獲及び処分業務委託	R8(2026)年度予算額	28,460千円																					
・有害鳥獣焼却処分業務委託	R8(2026)年度予算額	10,080千円																					
・鳥獣被害防止対策事業費補助金	R8(2026)年度予算額	4,318千円																					
・有害鳥獣捕獲狩猟者活動支援事業補助金	R8(2026)年度予算額	2,326千円																					
・狩猟による地域環境保全対策推進事業費補助金	R8(2026)年度予算額	1,440千円																					
・狩猟技術向上等支援事業費補助金	R8(2026)年度予算額	370千円																					
<p>(4) 新規就農者の研修（こおりやま園芸カレッジ）生受入れの拡充及び施設の有効活用のため、関係機関や民間との連携も含め、園芸振興センターの人材の拡充を検討すること</p>	園芸畜産振興課	<p>園芸振興センターでは、「こおりやま園芸カレッジ」をこおりやま広域連携中枢都市圏において、就農しようとする18歳以上60歳以下の方を対象に実施しております。研修生の指導については、センター職員の他、県中農林事務所、種苗会社等の協力のもとに行っておりますが、今後も関係機関と連携し、人材の拡充に努めてまいります。</p> <p>【事業名】農業実証・普及事業 R8(2026)年度予算額 3,554千円</p>																					
<p>(5) 農作業移動時の運転手の安全性の確保と農作物の生産性・品質性の向上を図るため、中山間地域等における未舗装農道の整備を行うための予算を十分に確保し、必要に応じ農道の舗装を促進すること</p>	農林基盤整備課 道路計画課	<p>農道の舗装については、地域要望や利用状況を踏まえながら計画的な整備に努めてまいります。</p> <p>【事業名】農道整備事業費 R8(2026)年度予算額 7,370千円</p>																					
<p>(6) 気候変動に対応した栽培技術指導や品種の導入及び設備の改修や燃料費の補助等に係る支援策を検討すること</p>	農業政策課 園芸畜産振興課	<p>令和8年3月に策定した「第五次郡山市食と農の基本計画」において、基本目標の一つに「環境に調和し気候変動や自然災害に対応した取組」を位置づけ、その取組みの中で、気候変動への対応を推進してまいります。また、本市の主要農産物である水稻においては、関係機関と連携し、定期的な生育調査に基づく適期作業について「こおりやまの米通信」により情報発信を行うほか、高温による品質不良対策としての「出穂時追肥」「移植時期調整」に関する調査圃を設置し、効果について実証してまいります。また、園芸用施設の高温対策に係る資材導入への支援を実施してまいります。</p> <p>【事業名】稲作農業確立対策事業</p> <table border="0"> <tr> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>1,019千円</td> </tr> <tr> <td>こおりやま園芸産地づくり支援事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>28,491千円</td> </tr> </table>	R8(2026)年度予算額	1,019千円	こおりやま園芸産地づくり支援事業		R8(2026)年度予算額	28,491千円															
R8(2026)年度予算額	1,019千円																						
こおりやま園芸産地づくり支援事業																							
R8(2026)年度予算額	28,491千円																						

令和8年度郡山市農地等利用最適化推進施策に関する意見書に対する回答

農業委員会意見	回答課	意見についての確認事項等												
<p>(7) 農商工連携による新たな施策の方向性を示し、6次化事業を始めとした各種事業の推進及び情報発信の強化に努めること</p>	<p>産業雇用政策課 園芸畜産振興課</p>	<p>令和8年度からの4か年を計画期間とする、「郡山市6次産業化・農商工等連携推進計画」を新たに策定し、本市の豊かな農林水産資源を農商工の分野を超えて組み合わせることで、そのポテンシャルを最大限に引き出し、新たな付加価値を創造する取組により、自立的かつ継続的に「稼げる」地域経済を目指します。計画において、「人・連携づくり」「モノづくり」「販路拡大」を目指す方向性として示し、6次化事業を始めとした各種事業の推進及び情報発信の強化に努めてまいります。</p> <p>令和8年度において、「人・連携づくり」については、「こおりやま広域圏 農福商工連携企業・団体ガイドウェブサイト」を活用した情報発信の強化や、令和7年度に新たに創設した掲載事業者間のビジネスマッチングによる新商品開発と販路開拓を支援する「農福商工連携イノベーション推進補助金」等により新結合による高付加価値化及び地域経済の活性化に取り組んでまいります。</p> <p>「モノづくり」については、ふくしま逢瀬ワイナリーの運営事業者との連携のもと、郡山産ワイン用ブドウ生産振興やブランド力の強化を図るほか、市場ニーズへの感度の高い流通・販売事業者との連携によりマーケットインの視点のもと、米粉や本市特産品を使用した商品化及びブランド力強化に取り組んでまいります。</p> <p>「販路拡大」については、直売所のPRによる地域内利用の推進や販路拡大に向けた商談機会の充実、「フロンティアファーマーズ」と飲食店との連携や「あさか舞」の首都圏や関西圏における米穀卸小売事業者と連携した新たなメディア戦略による販促活動など、ウェブやSNS他メディアを有効に活用した販路拡大支援に取り組んでまいります。</p> <table border="0"> <tr> <td>【事業名】農商工連携推進事業費</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>5,990千円</td> </tr> <tr> <td>郡山地域産業6次化推進事業費</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>4,000千円</td> </tr> <tr> <td>郡山産農産物等販売促進事業費</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>22,475千円</td> </tr> <tr> <td>鯉6次産業化プロジェクト事業費</td> <td>R8(2026)年度予算額</td> <td>6,786千円</td> </tr> </table>	【事業名】農商工連携推進事業費	R8(2026)年度予算額	5,990千円	郡山地域産業6次化推進事業費	R8(2026)年度予算額	4,000千円	郡山産農産物等販売促進事業費	R8(2026)年度予算額	22,475千円	鯉6次産業化プロジェクト事業費	R8(2026)年度予算額	6,786千円
【事業名】農商工連携推進事業費	R8(2026)年度予算額	5,990千円												
郡山地域産業6次化推進事業費	R8(2026)年度予算額	4,000千円												
郡山産農産物等販売促進事業費	R8(2026)年度予算額	22,475千円												
鯉6次産業化プロジェクト事業費	R8(2026)年度予算額	6,786千円												

関係機関の役割例

市町村は、これまでの人・農地プランの実質化の取組を踏まえ、関係機関の役割分担について、調整・確認し、明確化しましょう。

役割分担は、実態に応じて柔軟に設定しましょう。

	都道府県	市町村	農業委員会	農地バンク	JA	土地改良区
全体に係わる役割	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県内の進捗管理 市町村のサポート 新規就農者などの情報収集(支援センター) 基本方針の変更 都道府県段階の関係機関との連絡協議会等の設置 	<ul style="list-style-type: none"> 全体のマネージメント(進行管理・調整役) 基本構想の変更 市町村段階の各種計画・協定の洗い出し 促進計画(バンク計画)案を求めに応じて作成 土地の管理構想の検討・調整 	<ul style="list-style-type: none"> 農地利用最適化活動(農地バンクへの貸付けの働きかけ(段階を問わず実施)) 促進計画(バンク計画)の作成の要請 	<ul style="list-style-type: none"> 地域外の受け手の情報収集・意向把握、地域への提供 促進計画(バンク計画)による利用権設定等 	<ul style="list-style-type: none"> 地域農業振興計画等の実践 組合員への情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 水利に関する調整 土地改良施設の保全
協議の場	<ul style="list-style-type: none"> 普及指導員の派遣等 新規就農者などの情報提供(支援センター) 農業農村整備事業の事業計画に関する情報提供 	<ul style="list-style-type: none"> 協議の場の運営 コーディネーターの派遣 新規就農者や後継者などの情報提供 担い手の協議の場の設置 協議の場への参加呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> 農地の出し手・受け手の意向把握・情報提供 新規就農者や後継者の把握・情報提供 遊休農地、所有者不明農地の把握・情報提供 担い手の協議への協力 	<ul style="list-style-type: none"> 地域外の受け手の情報収集・意向把握、地域への提供 	<ul style="list-style-type: none"> 地域農業振興計画等に関する情報提供 組合員の経営意向の把握・提供 担い手の協議への協力 	<ul style="list-style-type: none"> 土地改良事業・施設改修の計画 土地改良施設の整備状況に関する情報提供 組合員の経営意向の把握・提供 担い手の協議への協力
地域計画の策定	<ul style="list-style-type: none"> 地域計画の普及・推進 地域計画の進捗管理 優良事例の収集 	<ul style="list-style-type: none"> 地域計画(目標地図を含む)の策定・随時見直し 進捗状況を都道府県と共有 	<ul style="list-style-type: none"> 目標地図の素案を求めに応じて作成 上記を踏まえた意見具申 	<ul style="list-style-type: none"> 上記を踏まえた意見具申 	<ul style="list-style-type: none"> 上記を踏まえた意見具申 	<ul style="list-style-type: none"> 上記を踏まえた意見具申
地域計画の実行	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農や経営継承等への支援による担い手の確保・育成 農業農村整備事業などの関連事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農や経営継承等への支援による担い手の確保・育成 農業農村整備事業などの関連事業の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 農地利用最適化活動(農地バンクへの貸付けの働きかけ(段階を問わず実施)) 	<ul style="list-style-type: none"> 集積・集約化の調整活動(所有者等への利用権等設定協議の申入れ) 	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農や経営継承、労働力(農作業受託)等への支援による担い手の確保・育成 	<ul style="list-style-type: none"> 土地改良事業・施設改修の実施